

希望に胸をふくらませ、小学生として初めて校門をくぐった | 年生の皆さん、そして、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

春風とともに 89名の I 年生が誕生しました。今日の感動は、お子様ばかりでなく、保護者の皆様も忘れることができない一日となられたことと思います。

本日から末広小学校の6年間の小学校生活が始まります。子どもたちの希望に満ちあふれた顔は、意欲にあふれ、春の 光のように輝いています。「にっこにこ」な笑顔で学校生活が楽しく充実したものになるよう、担任一同、力を合わせて努力 してまいります。保護者の皆様のご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。

担任紹介

紙面にてご覧ください



お世話になる先生

紙面にてご覧ください

学年目標



めざす子ども像

- ① 自分のことは自分でできる子
- ② 相手のことを思いやる力をもつ子
- ② あきらめずに最後までがんばる力をもつ子

本目の配付物について

本日の配付物について、封筒の中に入ったものについては別紙を参照してください。不足のものは、連絡帳にてお知らせください。

- □学年だより(にっこにこ)
- □入学おめでとう封筒
- □保健封筒
- □粘土ケースと粘土べら(粘土は学校保管)
- □たんけんバッグ【給食当番用帽子・ホイッスル・小中学生総合保障制度の案内・交通安全ワッペン・保護者来校証(2つ)・入学記念樹引換券】
- □連絡袋
- □名前ペン
- □道具箱セット

(国語ノート、算数ノート、自由帳、連絡帳、セロハンテープ、色紙、スティックのり、赤青鉛筆、はさみ、クレヨン、クーピー)

- □ランドセルカバー
- □紅白まんじゅう(PTA より)
- □教科書 9冊
 - ※「書写」「たのしい体育」「道徳」「音楽」「図工」「生活」は、学校で保管させていただきますので、 名前を書いておいてください。回収日は、4/9(水)です。

提出物等について

- (1) 雑巾2枚は、無記名でお願いします。学校保管です。
- (2) 道具箱には、はさみ・<mark>新聞紙 I 枚 (ある人)</mark>・スティックのり・名前ペン・クレヨン・クーピー・色紙・セロハンテープ・自由帳を、記名をして入れておいてください。
- (3) 防犯対策として、「子ども110番」と書かれたホイッスルまたは防犯ブザーを通学用カバン(ランドセル等)につけて、万が一のときに利用できるようにしてください。
- (4) 交通安全ワッペン(交通事故損害保険付き)は、裏面を記入して、黄色い帽子の左につけてください。分団・班の 記入は、学校で行います。
- (5) 上靴と上靴袋は、II日(金)に持ち帰ったとき、学年・組と記名をして4/14(月)に持たせてください。 ※提出物は、学年だより等をご確認いただき、決められた日に必ず持たせてください。ご協力よろしくお願いします。

学校生活について



最初の I 週間は、学校生活に慣れるための生活指導が主な活動となります。当面の学習の重点は、「聞く」「話す」です。 自分のことを相手に分かりやすく伝えられる子になるよう指導していきます。

子どもたちは、新しい環境に慣れるために、大変疲れて帰ることと思います。ぜひ、学校でどんなことがあったか、だれと何をしたかなど聞き、できるだけゆったりとした気分で過ごせるようご配慮ください。毎日、元気に楽しく登校できるように、ご協力をお願いします。

Ⅰ 登下校について

- (I) 登校:通学班ごとに決められた集合場所に出発時刻までに集まり、班ごとに通学路を通って登校します。欠席や遅刻の場合は班長さんに伝えてください。
- (2) 下校:一斉下校では通学班ごとに、学年下校では複数学年でおおむね通学班で下校します。
- (3) 服装:名札(左胸)は、名前を裏返して登下校します。(名札は 4/14(月)から学校で保管します。) 黄色い帽子(左側に交通安全ワッペンを付けてください)を着用します。 ※名札の安全ピンのつけ外しを避けたい方は、ピンに留め具を付けてもよいです。



- (4) お迎えについて:やむを得ずお迎えになる場合は、職員玄関横の相談室まで保護者の方が迎えにいらしてください。 発熱等の場合は、保健室になることがあります。
- 2 持ち物について 下記の(1)(2)は毎日、(3)は給食のあるとき持ってきます。
- (1) 筆箱:Bまたは2Bの鉛筆を5本程度、赤青鉛筆 | 本、消しゴム、15cm ぐらいの定規(伸縮式でないもの)を入れます。
- (2) 下じき・連絡帳・連絡袋・ハンカチ・ティッシュ (予備として、ハンカチ・ティッシュ、ビニル袋をランドセルに入れておいてください。)
- (3) 給食セット:ナフキン、ビニル袋を一つの袋に入れます。 はみがきセット:給食後、歯磨きをします。歯ブラシとプラスチック製のコップを袋に入れます。

3 集金について

- (I) 毎月 I 回:給食費·教材費(5月はPTA 会費·協力費も同時に集めます。)
- (2) 集金予告:月末に翌月の口座引き落とし金額を保護者連絡アプリ tetoru にてお知らせします。
- (3) 4月の集金:4月18日(金)で、9,000円(教材費)です。引き落とし手数料が10円です。前日までに口座への入金をお願いします。※引き落とし不能の場合、ご家庭からの振込みになりますので、確実にお願いします。

4 給食について

(1) 給食セット:ナフキン・ビニル袋とはみがきセット

ナフキンは毎日持ち帰り、洗って持ってきます。(ビニル袋は、ナフキンがぬれたときに使います。)



はみがきセットには、歯ブラシ、コップを入れてください。机の横にかけられるよう、袋に入れてください。週1回持ち帰ります。

(2) 給食当番:エプロン・帽子・マスク(マスクの予備をランドセルに入れておいてください) エプロンは個人持ちです。帽子は本日配付しました。(記名をお願いします) ※エプロンの形 (下半身のみの腰巻タイプは不可) や色、柄は自由ですが、自分で着脱できる物をご使用ください。

(3) 給食開始: 4月 I I 日(金)です。給食当番は出席番号で A·B 班の 2 週間交代で行います。 来週は A 班からです。

<給食当番> ※番号は出席番号です。(1年生は2週間交代)

A班	B班
組 ~ 4	Ⅰ組 Ⅰ5~28
2組 1~14	2組 15~29
3組 1~14	3組 15~29



- 5 時間割表は、後日配付します。
- 6 学校生活に慣れて元気に活動できるよう、早寝・早起き・朝ごはん・排便の習慣をつけてください。
- 7 学校保管用の傘(置き傘)の用意をお願いします。記名をして 9 日(水)に持たせてください。(雨の場合は次の日に持たせてください)学校で保管します。急な雨などで持ち帰りましたら、早めに学校へ持たせてください。
 - ※お子様が、置き傘用の傘とわかるように、傘に「おきがさ」と書いたり、印をつけたりしてください。

学校・担任との連絡について

- ◎ 今後、4月中の行事や学習などについてこの学年だよりでお知らせします。学年だより(4月中のみ配付)をはじめ、プリント関係の配付物は、すべて連絡袋に入れて持ち帰りますので、連絡帳とともに毎日ご確認ください。保護者連絡アプリ tetoru で配信されることもありますのでそちらも必ずご覧ください。(tetoru の登録については 9 日に配付します)
- ◎ 連絡帳について
 - ・連絡袋に、連絡帳を入れて、毎日持たせてください。
 - ・担任からのお知らせには、読んだ印としてサイン、またはお返事をください。
 - ・欠席の連絡・体育の見学・健康状態等につきましては、4月10日(木)より tetoru から 8 時 20 分までに送信してください。
 - ・上記以外で連絡・相談したいこと等がありましたら、連絡帳に書いてお知らせください。その場合、朝、担任に見せるようお子様にお伝えください。連絡が書いてあるページに付箋などを貼って、お子様に「朝、先生に見せてね。」と、声掛けして頂くようお願いします。
 - ・5月の連休後からは、毎日、連絡帳を書く予定です。次の頭文字で事柄を略して書きます。
 - ①…宿題 む…持ち物 じ…時間割 わ…連絡
- ◎ 児童クラブ・キッズiについて
 - ・児童クラブへ行く日やキッズ i を利用する日には、通学用カバン(ランドセル等)の横のフックに児童クラブカード・キッズ i カードをつけてください。お子様にもしっかりお伝えください。カードとお子様の言うことが違う場合は、お子様の安全を第一に考え、児童クラブに行っていただきますので、ご理解をお願いします。

いっしょにやってあげて大丈夫ですよ♡

「さあ I 年生になったから、いろんなことを一人でやらせなきゃ。」と思っていませんか。とても大事なことですが、急に手を放すと、できないことばかり増えて、親も子もいらいら。ちょっと先行くお友達と比べて、またいらいら。

うまくいかないときや自分でやれないときは、「大丈夫!いっしょにやろうねー。」と、そばについて、いっしょにやってみてください。そして、お子さんの様子を見ながら、ゆ~っくりと手を放していってください。そう、ちょうど自転車の練習のように、お子さんに気がつかれないように、支える手をそ~っと放すのです。転んでしまったらもう一度、いっしょに。

思い出してください。

自分の首さえ支えられなかった頃の我が子。寝返りすらすごい大技に思えた頃の我が子。そんな我が子が自分の足で歩き、ランドセルを背負って、学校に通って行くのです。奇跡としか言いようがありません。それを思えば、ちょっとしたつまずきは、当たり前のことなのです。

きっと今は、どの子も | 年生になった喜びと期待で、張り切っています。先回りして、手を出す必要はありません。元気なときは、そっと遠くから見守り、困っているときやうまくいかないときは、様子を見ながら、支えてあげてください。できないことは、いけないことではありません。子どもは、できないことを周りの人に支えてもらいながら、できるようになり、自信をつけて大きくなっていくといいます。一人一人、その子その子のペースがあるようです。あわてないで、ゆっくりと支えてやってください。きっと大丈夫です。

不安なとき、こまったときは、遠慮なくご相談ください。いっしょに考えていきましょう。 子どもたちが、大きくすくすくと成長していけるよう、いっぱい愛を注いで、支えていきましょう。

